

問い合わせ先

第一管区海上保安本部 船舶技術部
管理課長 菅 益宏
TEL0134 - 27 - 0118(内線2310)



平成28年2月29日
第一管区海上保安本部

新型ヘリコプターの巡視船つがるへの搭載 及び愛称の決定について

函館海上保安部所属「巡視船つがる」に搭載される新型ヘリコプター（シコルスキー式S76D）の愛称が「はいたか」と決定しました。

1. 昨年、愛称を公募していた、第一管区海上保安本部配属の新型ヘリコプター（シコルスキー式S76D型）については、愛称を「はいたか」に決定し、昨日付で延命工事を終えた函館海上保安部所属の「巡視船つがる」に搭載することになりました。

シコルスキー式S76D型は、これまで巡視船つがるに搭載していたベル式212型と比較して、速力が増すほか、操縦性能、業務機能が向上し、迅速な現場進出及び的確な業務遂行が可能となります。

シコルスキー式S76D型機の導入は、一管区では函館航空基地に配属されている2機に続き3機目となります。

2. また、新型機の愛称は、応募総数230通の中から、第一管区海上保安本部及び本庁の選考を経て、別紙1のとおり、北海道に配属するヘリコプターの愛称として最も相応しいという理由で、「はいたか」に決定しました。

なお、「はいたか」という愛称を応募された方は次の4名です。

北海道恵庭市 砂子田 仁（いさごだ ひとし）さん（43歳）
北海道北斗市 田中 茉結（たなか まゆ）さん （13歳）
北海道内在住の女性
奈良県生駒市 脇本 健治（わきもと けんじ）さん（63歳）

【愛称選考の理由】

北海道に生息し、素早くまた力強く飛んでいる勇姿が、迅速に現場に急行し、事案対応に当たるヘリコプターの姿と重なり、北の海に配属となるヘリコプターには最も相応しい名前であるという理由から、「はいたか」に決定した。

参考：はいたか



写真提供：札幌市円山動物園

タカ目タカ科の猛禽類で、本州中部以北の山地の林（北海道では低地でも）に生息し、全長32～39cm、翼開長62～76cm位の大きさで、オオタカに似た森林性の鷹。疾き鷹が語源で、それが転じて「はいたか」となった。

【シコルスキー式S76Dの性能】



【新旧ヘリコプターの比較】

シコルスキー式 S 7 6 D 型



ベル式 2 1 2 型



【要 目】

型 式	シコルスキー式 S 7 6 D 型	ベル式 2 1 2 型
全 長	: 1 5 . 9 7 m	1 7 . 4 1 m
全 高	: 4 . 4 1 m	3 . 9 9 m
自 重	: 3 , 8 7 2 k g	3 , 1 9 0 k g
速 力	: 1 5 5 ノット (約 2 8 5 km/h)	1 1 0 ノット (約 2 0 3 km/h)
座 席 数	: 1 4	1 1
装 備	: 自動操縦装置 : 赤外線捜索監視装置 : 航空機衝突予防警報装置 : 画像伝送機上装置	